

まえがき

人生観が変わった。

あの揺れとその後の大混乱を経験した人はみな、多かれ少なかれ生き方やものの考え方を変えただろう。もちろんオレもその一人だ。

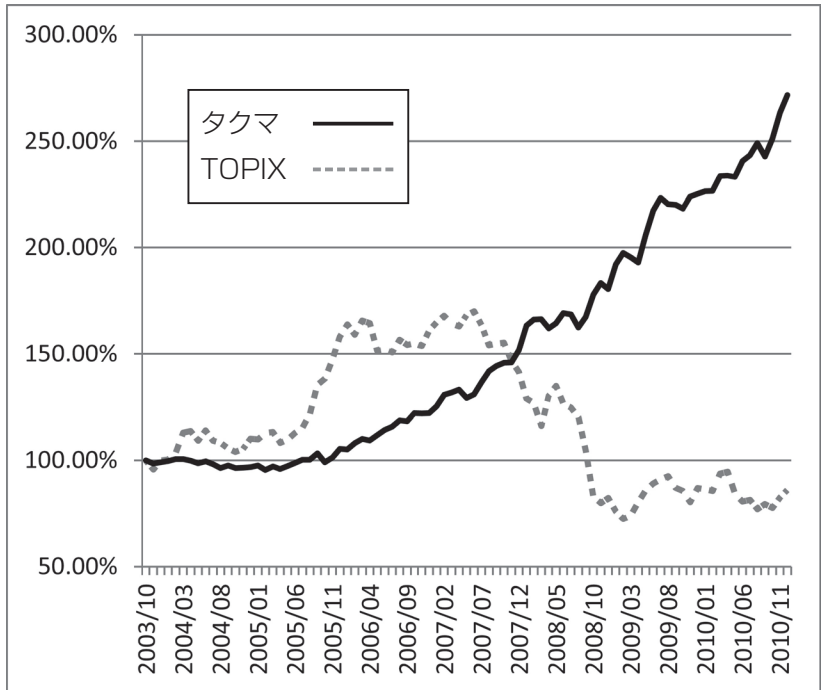
投資本の冒頭でこんなことを言うのもなんだが、「金より命」だ。その逆はない。

東日本大震災以降、仕事がなくなったり減ったりした人たちがいて、逆に増えた人たちもいる。オレは減ったほうだ。いろんなことを考えすぎて、人を楽しませるところではなかった。被災地・仙台に住んでいるのだから、精力的に取材などをすれば、あるいは仕事を増やすこともできたのだろうが、そんな気にもなれなかった。ただこの漫画の連載で震災後の身辺報告をし、思いの丈をぶちまけるだけだった。

それがこうして単行本に収録され、また日の目を見ることになるのは、ちょっととした救いだ。漫画家兼株式投資家とその家族が、あの震災とどう向き合ったのか。ささやかではあるが、ひとつの震災体験記としてお読みいただければ幸いだ。

一応、投資本であるからには、投資家の皆様にも何か参考になる情報を提供したいのだが、あいにくこ

2003年11月～2010年のタクマ資産vsTOPIX

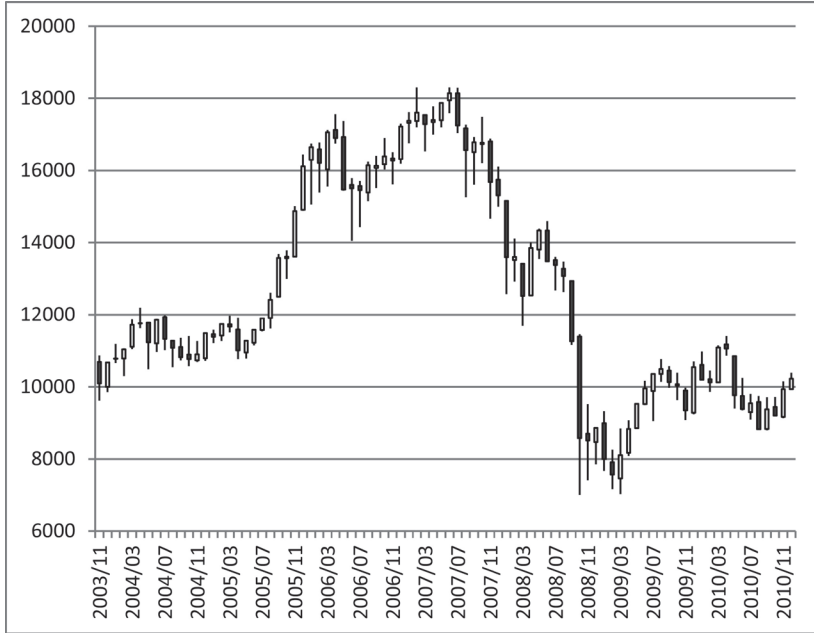


の時期は成績が悪く、せいぜいお笑いだ
だくくらいしかお役に立てない。

ただ、リスクというものについてじつ
り考えているところは見逃さないほうが
いかも知れない。結局、トレードの成績は
リスクのとり方でほとんど決まる。人は、
そもそもリスクをとりすぎている。我々は
震災でそれを思い知った。「金より命」は
あるが、守れる金をむざむざ失うのは馬鹿
げている。「命の次は金」でもある。

あの震災からは4年たつが、今が「震災
後」であるとは決して考えてはいけない。
この不安定な地面で暮らすからには、常に
「震災前」であると考えるべきだ。「備えて
も備えても憂いあり」ではあるが、「備えな
ければ憂い無限大」であるのだから、命と
金を守るシナリオを書いて懐に入れておき

2003年11月～2010年の日経平均の推移



たい。

深刻な話になってしまったが、中身はいつもどおり、ギャグ満載の『パチンコトレジャー』だ。その点は安心していただきたい。

2015年2月

坂本タクマ